

トヨタ環境活動助成プログラム 2015年度 活動成果報告会 成果報告プロジェクト概要

プロジェクト名をクリックすると、成果報告資料が閲覧できます

		団体名	所在地	プロジェクト名	プロジェクト概要	実施国 / 地域
1	国内プロジェクト支援	ニホンヤマネ保護研究グループ	山梨県	天然記念物で森林性ヤマネのハビタットモデル確立とアニマルパスウェイの開発と普及	1. ハビタットモデルの確立 隠岐の島の照葉樹・落葉樹林、八ヶ岳の落葉樹林、中国山地のスギ林・照葉樹林、九州山地の照葉樹林の植生・ヤマネ生態研究を通じた、ヤマネのハビタットモデル確立と、ヤマネを核とした森の生物多様性保全戦略の提案 2. アニマルパスウェイの開発と普及 車道で分断され、生息と移動が困難となっている樹上動物のための、国内外でのアニマルパスウェイ開発・普及	山梨県北杜市、島根県隠岐の島町、兵庫県多可町・西宮市、宮崎県綾町
2		川や湖をきれいにする市民会議	静岡県	やらまいか、サツキマスで天竜川再生。(天竜川再生プロジェクト)	天竜川再生の要として、2つの方法により”天竜川ファン”を多数作る。 1. 天竜川の象徴”サツキマス”を放流 = 増やし、天竜川におけるこの素晴らしい魚の存在を知ってもらう。 2. ”アマゴの里親”となり、ペットボトルに入れた発眼卵を家庭の冷蔵庫で3ヶ月飼育し、その後放流することで、愛着のある魚の成長を祈る心を育て、天竜川再生に繋げて行く。	静岡県 浜松市
3	海外プロジェクト支援	公益財団法人日本野鳥の会	東京	ツバメを守ろう！国際交流ボランティアプログラム	国内の一般の方(学生、企業人等)を対象に、ツバメの越冬地と繁殖地に重なる台湾で、環境保全活動に参加するボランティアプログラムを実施する。 ツバメの現状調査や湿地保全活動を通じて、相互交流を深め、国際協力でツバメを保護する動きを盛り上げるとともに、ツバメをシンボルとした身近な環境の生物多様性保全を目指していく。	台湾
4		一般社団法人ときの羽根	愛知県	生物多様性保全を目指す日中合作「上海崇明自然がっこう」2014ESDに向けて	ときの羽根と崇明県生態科普協会が中核となり、上海市・崇明県政府、同済大学、上海交通大学等の協力を得て実施運営する環境教育プログラムにより、崇明島生態(湿地)保全を重要課題とする人材育成(教師、生徒、島民)と、低炭生態島建設に貢献する。 また日本文化や先端技術の紹介、交流を通じ、生物多様性保全型農業の創出を目的とする。2010年UNEPと上海市政府共催の崇明生態島国際フォーラムで崇明県政府と合作合意に調印、日中双方が責任を持って環境教育事業の推進に取り組む。	中国 上海市 崇明島